

[阪神・淡路大震災に関する保健活動従事について謝辞（名古屋市）]

平成 7 年 8 月 2 日

保健所長 様

衛生局長 猪飼通夫

阪神・淡路大震災に関する保健活動派遣について（謝辞）

暑中お見舞い申し上げます。皆様には、お変わりなく多忙な日々をお過ごしのこととお察しいたします。

さて、この度の大震災への保健活動派遣につきましては、日常業務多忙にもかかわらず御高配を賜り心からお礼申し上げます。厚生省はじめ神戸市衛生局長、東灘保健所長など被災現地からも謝辞をいただいております。

本市では1月20日からの医療救護班の派遣に加え、2月6日から保健活動班を派遣し、6月30日をもって無事にその派遣を終了しました。

保健所関係職員の派遣者数（一部医療救護も含む）は医師15名、保健婦43名、連絡調整担当3名、活動実績については家庭訪問、健康相談・指導等1,596件でした。保健活動概要については、衛生局週報（8月号）に報告しますのでご覧ください。

皆様のご協力に対して重ねてお礼申し上げます。

平成 7 年 8 月 2 日

様

衛 生 局 長	猪飼通夫
衛生局参事(健康)	兒嶋昭徳
成人保健課長	宮内幸雄
地域看護係長	松浦稲子

阪神・淡路大震災に関する保健活動従事について（謝辞）

暑中お見舞い申し上げます。皆様には、お変わりなく多忙な日々をお過ごしのこととお察しいたします。

さて、この度の大震災への保健活動派遣につきましては、日常業務多忙にもかかわらず率先してご協力を賜り私ども一同心からお礼申し上げます。厚生省はじめ、神戸市衛生局長、東灘保健所長など被災現地からも謝辞をいただいております。

本市では1月20日からの医療救護班の派遣に加え、2月6日から保健活動班を派遣し、6月30日をもって無事にその派遣を終了しました。

保健所関係職員の派遣者数（一部医療救護も含む）は医師15名、保健婦43名、事務職員3名、活動実績については家庭訪問、健康相談・指導等1,596件でした。保健活動概要については、衛生局週報（8月号）に報告しますのでご覧ください。

派遣中、皆様から毎日FAXで送付いただいた活動状況報告は、生々しい現地の状況や皆様の活躍を知ることができると同時に次期派遣者への活動の参考となりました。

また、提出していただいたレポートは、今後保健婦活動をしていくうえでの貴重な体験であったこと、緊急時の対応等に対する本市行政への提言等でしたが、これらは地域を拠点に活動している保健婦ならではの内容であると心強く感じました。このレポートにつきましては、心にとどめおく事柄として報告集を作成し、この経験を皆様ともども今後の行政に生かしていきたいと考えております。

皆様のご協力に対して重ねてお礼申し上げます。